

春日部を自然エネルギーのまちに！ 私がめざす3つの目標

3.11は私たちに、重大な課題をつきつけました。エネルギーの選択は、次世代への大きな責任です。昨年、自然エネルギーを推進する市民の会を立ち上げましたが、この問題は、市政も本気で取り組むことが必要です。

- 「自然エネルギー推進課」の新設
- 屋根貸し制度を創設し、公共施設での太陽光発電を推進する
- 市民と地元企業、行政、専門家が協力して、春日部にある資源で再生可能エネルギーを生み出す



自然エネルギーを推進する市民の会が定期的に行っている勉強会のようす



幼児からお年寄りまでが集う週末教室（市民団体の活動）での一コマ



地域ぐるみで子どもを育てる！

同じ地域に暮らす人々の絆を強めたい！ そんな思いで、幼児からお年寄りまでが集まり音楽やスポーツを楽しめる場を、市民活動で提供してきました。もっと子どもたちの笑顔があふれる春日部をつくります。

- 地域の人が先生に！「放課後子ども教室」を拡充する
- 「育じい」「育ばあ」の経験が生きる、地域での子育て応援の仕組みをつくる
- 地域型スポーツを広めて、誰もがスポーツを楽しめる環境を整える
- 障がいがある子どもも共に学び、育つ環境づくり



誰もが置き去りにされない地域社会へ！

就労カウンセラーとして毎日、生活保護受給者の方の相談を受けています。弱い立場の人たちを置き去りにしがちな政策にストップをかけ、人のつながりを結び直せるような地域社会をつくるのが急務だと思っています。

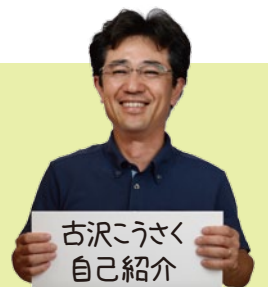
- 障がいがあっても、病気になっても、介護が必要になっても、共に住み慣れた地域で暮らせるネットワークづくりを推進
- 災害時対応の地域間格差をなくす
- 「買い物難民」「交通弱者」を生まない公共交通の整備
- 生活保護に至る前の対策として、就労にたどりつけない人の支援を進める



「障害のある人もない人も地域で共に」をテーマに活動する「わらじの会」の複合宿にて

正義感の強い市民派、行動する子育て世代の古沢さんに、わたしたちも期待しています。

春日部市議会議員 片山いく子
 三本木自治会イベント実行委員 高橋伸明
 大東文化大学名誉教授 永野慎一郎
 介助派遣事業所MCKコミュニティピース 田島健太郎
 埼玉障害者市民ネットワーク代表 野島久美子
 春日部を自然エネルギーのまちに！市民準備会 石本玉紀
 総合型地域スポーツクラブふあいぶるクラブ春日部代表 伴野 猛
 越谷市議会議員 辻こうじ（越谷市民ネットワーク）



- ▼1969年生まれの44歳です。
- ▼杉戸高校、大東文化大学経済学部卒業（国際政治ゼミ）。
- ▼保育士の妻、小5の息子、3歳の娘と4人暮らしです。
- ▼春日部在住は22年。
- ▼NPO法人春日部FMを立ち上げ、幼児からお年寄りまでが集う週末教室「かすかべフェルマータクラブ」を運営してきました。
- ▼埼玉新聞社に12年間勤務（記者、広告営業。うつ病を発症し、それを克服。その後、JICA（国際協力機構）にて国際協力事業に携わりました。
- ▼現在は自らの失業や転職の経験を生かし、就労カウンセラーとして生活保護受給者の自立を支援する仕事に従事しています。
- ▼高校まで野球部。走ることに、文章を書くことが好き。
- ▼夢は自然エネルギー100%の社会を実現すること。